

藤哲郎、宣言各朗讀一般ニ諾リ異議ナク可決セ
テ以テ奉會式ヲ終リ次テ演說會ニ移リ別記亦士交
ニ起ワテ花記要旨ノ演說ヲ為シタルガ何レモ格別ノ感
動ヲ與ヘタルモノナク因時武ノ所論退激ニ失ヒタルヲ以テ
陸監警察官ニ於テ弁論ノ中止ヲ命ジタルモ比擬辭書
ニ同正時十分無事散會セリ重ナル演說ノ要領別
記ノ如シ

記

現、代不合理ナル社會組織ニ於テ吾人勞働者ノ利益ヲ
保護スルモノハ吾人ノ綜合的力即チ労働組合ノ外ナシ
シトテ組合組織進ニハ幾多ノ压迫ト幾多ノ犠牲ヲ
拂ヒ其ノ血ト淚ノ結晶ガ一周トナリタルモノガ組合ナリ

故ニ將來如何ナル迫害ト誘惑ニ遭遇スルトモ結束ヲ
固メ其威カヲ以テ横暴ナル資本家ノ反有ラ侵サハル可
クハスト資本家攻撃及團結ノ必要ヲ力説シテ支部
ノ發展ヲ望ムト云フニ在リ

申通報先

内相、次官、局長
社會局長官
東軍警備司令官
撰事止、憲兵隊長

金井松夫